

## ①入域観光客数概況

## 1. 入域観光客数概況（24年4～6月実績、7月～9月見通し）

		4月(実績)	5月(実績)	6月(実績)	4-6月計	7月(予測)	8月(予測)	9月(予測)	7-9月計	4-9月計	
2024年度	国内	空路	588,100	559,500	572,300	1,719,900	689,000	717,000	638,000	2,044,000	3,763,900
		海路	5,300	2,000	5,300	12,600	2,700	2,700	2,800	8,200	20,800
		合計	593,400	561,500	577,600	1,732,500	691,700	719,700	640,800	2,052,200	3,784,700
	海外	空路	107,500	111,100	117,400	336,000	126,000	130,000	134,000	390,000	726,000
		海路	51,400	37,400	49,500	138,300	77,000	68,000	48,000	193,000	331,300
		合計	158,900	148,500	166,900	474,300	203,000	198,000	182,000	583,000	1,057,300
国内・海外合計		752,300	710,000	744,500	2,206,800	894,700	917,700	822,800	2,635,200	4,842,000	
前年度比	国内	空路	97.7%	99.2%	99.1%	98.7%	105.2%	114.0%	106.4%	108.5%	103.8%
		海路	378.6%	18.0%	63.1%	60.3%	31.0%	77.1%	73.7%	51.3%	56.4%
		合計	98.4%	97.6%	98.6%	98.2%	104.2%	113.8%	106.2%	108.1%	103.3%
	海外	空路	178.6%	175.5%	172.4%	175.4%	156.9%	181.6%	168.3%	168.5%	171.6%
		海路	790.8%	566.7%	515.6%	609.3%	220.6%	274.2%	177.8%	222.6%	302.8%
		合計	238.2%	212.4%	214.8%	221.3%	176.2%	205.4%	170.7%	183.2%	198.6%
国内・海外合計		112.3%	110.0%	112.2%	111.5%	114.9%	126.0%	115.9%	118.8%	115.4%	
19年度比	国内	空路	98.7%	100.6%	101.2%	100.1%	105.4%	97.4%	108.3%	103.3%	101.8%
		海路	106.0%	19.6%	126.2%	64.9%	39.1%	112.5%	215.4%	77.4%	69.3%
		合計	98.7%	99.1%	101.4%	99.7%	104.7%	97.5%	108.5%	103.1%	101.5%
	海外	空路	72.4%	68.5%	69.2%	69.9%	72.4%	86.7%	110.9%	87.7%	78.5%
		海路	50.4%	35.2%	38.5%	41.1%	59.8%	51.2%	49.0%	53.7%	47.6%
		合計	63.5%	55.3%	55.9%	58.0%	67.0%	70.0%	83.2%	72.5%	65.2%
国内・海外合計		88.4%	85.0%	85.8%	86.4%	92.8%	89.9%	101.7%	94.3%	90.5%	

2024年4月5月実績について、国内客算出時における新混在率適用の関係で、6月25日公表速報版から数値に修正あり。

## （概況）

国内入域について、石垣・宮古を含む沖縄線は全体的に好調である。7月は航空会社各社のタイムセールもあり、前年度を上回る需要回復を見込む。8月は、引き続き沖縄線は全体的に好調で、台風6号の影響を受けた前年と比較し、114.0%と大幅に回復する見込みである。3か月通して、東京・大阪の大都市圏に加え、福岡や名古屋など地方路線の需要も堅調に推移している。

海外入域について、空路は仁川路線で増便ならびに復便、香港路線で復便が予定されている。台北、韓国仁川、香港路線については、引き続き予約が堅調に推移している。

海路は、引き続き海外クルーズが好調に推移している。主に台湾(基隆・高雄) から寄港しており、その他、中国（上海・蛇口）からも寄港している。

過年度実績については、沖縄県の[入域観光客概況](#)をご確認ください。

## ①入域観光客数概況

## 1. 入域観光客数概況（24年4～6月実績、7月～9月見通し）

## 7月

国内

（空路）68.9万人（23年7月対比105.2%）と見込む。各方面、需要が順調に積みあがっている。

（海路）入域客数は2.7千人（23年7月対比 31.0%）となる見通し。  
那覇と県内離島をめぐるフライ&クルーズは1回寄港予定。

海外

（空路）12.6万人（23年7月対比156.9%）となる見通し。  
仁川＝那覇路線

◆イースター航空：7月19日（月）から復便（デイリー）

◆アジアナ航空：7月1日（月）から8月29日（木）まで定期増便

（海路）7.7万人（23年7月対比220.6%）となる見通し。  
台湾（基隆）・中国（上海・蛇口）などから25回寄港予定。うち2回は石垣港のみ寄港。

## 8月

国内

（空路）71.7万人（23年8月対比114.0%/19年度比97.4%）と見込む。  
※19年度は深夜早朝便の運航が複数あった。

（海路）2.7千人（23年8月対比77.1%）となる見通し。  
国内クルーズは寄港なし。

海外

（空路）13万人（23年8月対比 181.6%）となる見通し。

（海路）6.8万人（23年8月対比274.2%）となる見通し。  
台湾（基隆・高雄）・中国（上海・蛇口）などから25回寄港予定。うち5回は石垣港のみ寄港。

## 9月

国内

（空路）63.8万人（23年9月対比 106.4%）と見込む。  
（海路）2.8千人（23年9月対比 73.7%）の見通し。  
那覇と県内離島をめぐるフライ&クルーズは1回寄港予定。

海外

（空路）13.4万人（23年9月対比 168.3%）となる見通し。  
香港＝那覇路線  
◆香港エクスプレス：9月1日（日）から復便（月・火・水・木・土・日）

（海路）4.8万人（23年9月対比177.8%）となる見通し。  
中国（上海）や台湾（基隆）などから、19回寄港予定。うち5回は石垣港のみ寄港。

（空路）国内：県外発沖縄県内空港着の搭乗旅客数想定のうち、観光客の混在率をかけたもの  
海外：海外発沖縄県内空港着の搭乗旅客数想定

（海路）国内：乗船客数想定のうち日本国籍のもの  
海外：乗船客数想定のうち日本以外の国籍のもの

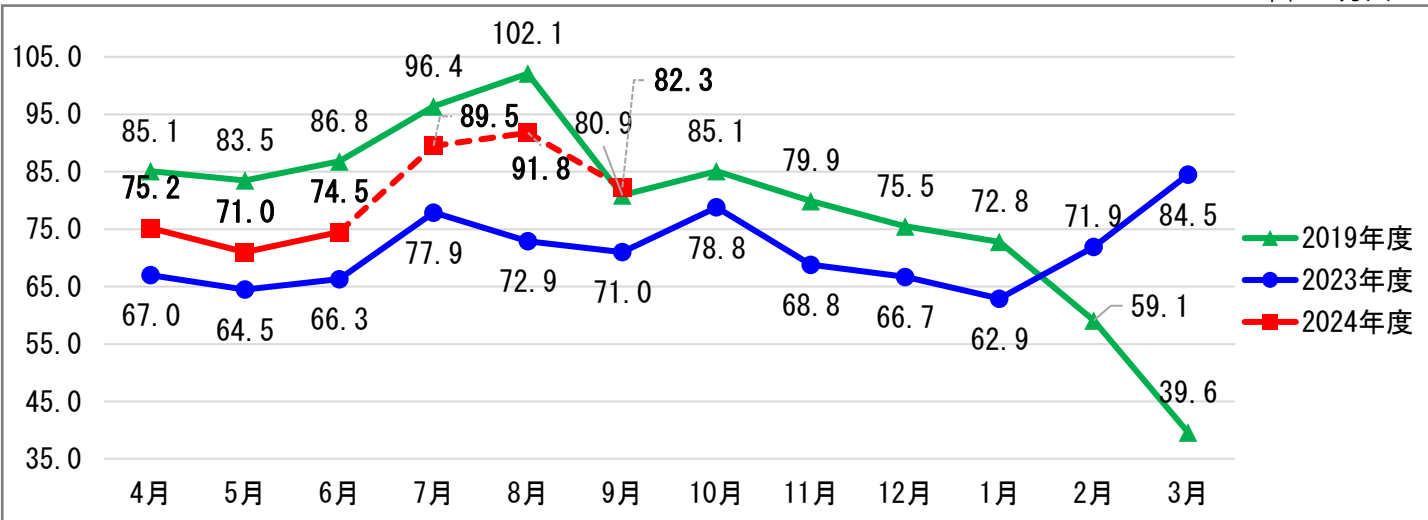
※国内クルーズ⇒発地が国内 海外クルーズ⇒発地が海外

# ①入域観光客数概況

## 1. 入域観光客数概況 (24年4~6月実績、7月~9月見通し) グラフ

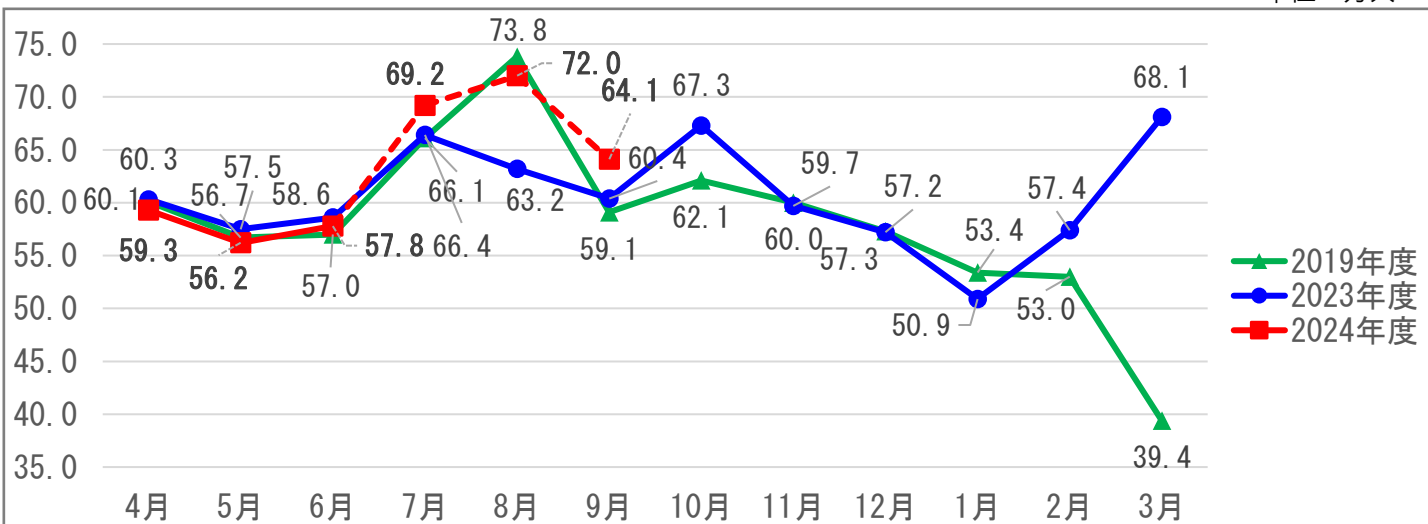
入域観光客 (国内・海外合計)

単位：万人



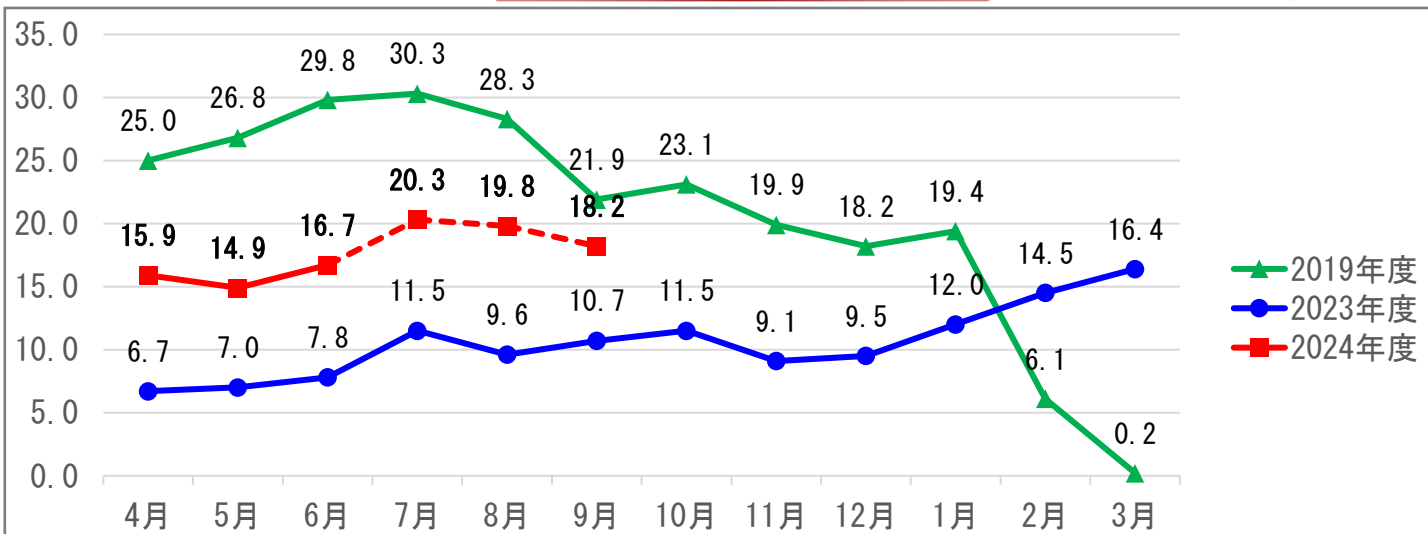
入域観光客 (国内)

単位：万人



入域観光客 (海外)

単位：万人



## ②県内ホテル客室・レンタカー単価概況

2. 県内ホテル客室単価概況（24年4～6月実績および7月～9月見通し）  
(1客室あたり単価)

ホテル区分	実績		見通し					
	4～6月平均	前年度比	7月	前年度比	8月	前年度比	9月	前年度比
本島リゾート	¥29,576	103.8%	¥42,228	103.7%	¥49,180	105.7%	¥42,580	96.6%
離島リゾート	¥26,068	88.7%	¥33,916	97.8%	¥38,104	97.2%	¥33,972	90.8%
シティホテル	¥14,196	100.2%	¥17,081	110.4%	¥18,963	112.9%	¥16,843	107.6%

(OCVB独自調査)

※上記ホテル客室単価実績および見通しについては、OCVBがヒアリングした約330のホテルの平均値

(概況)

4月～6月平均ならびに7月～9月の見通しにおいて、離島リゾートの単価が弱い傾向にある。新規ホテルの開業も多く、全体的な客室供給数が増加したことにより、単価が下がったと想定される。

繁忙期となる7月8月は好調で、とくに那覇シティホテルの単価が前年度比112.9%と好調である。

(県内ホテルや旅行会社、OTAへのヒアリングによるOCVB独自調査)

## 3. 県内レンタカー単価概況（24年4～6月実績および7月～9月見通し）

実績			見通し								
4～6月平均	前年度比	19年度比	7月	前年度比	19年度比	8月	前年度比	19年度比	9月	前年度比	19年度比
¥19,478	82.3%	183.6%	¥27,250	78.4%	251.6%	¥33,815	82.8%	228.6%	¥23,102	92.0%	239.9%

※上記、レンタカー単価実績および見通しのOTAからのヒアリングによるOCVB独自調査（平均値）単価については、1日当たりではなく予約1件当たりの単価。

(概況)

4月～6月の県内レンタカー単価実績については、昨年度比で82.3%となった。昨年度の台数不足による価格高騰から23年度の車両台数が過去最高を記録し、供給が増えたことにより、レンタカー協会に加盟している会員の価格は安定している。7月から9月の見通しについては、前年を下回る水準となる見通し。

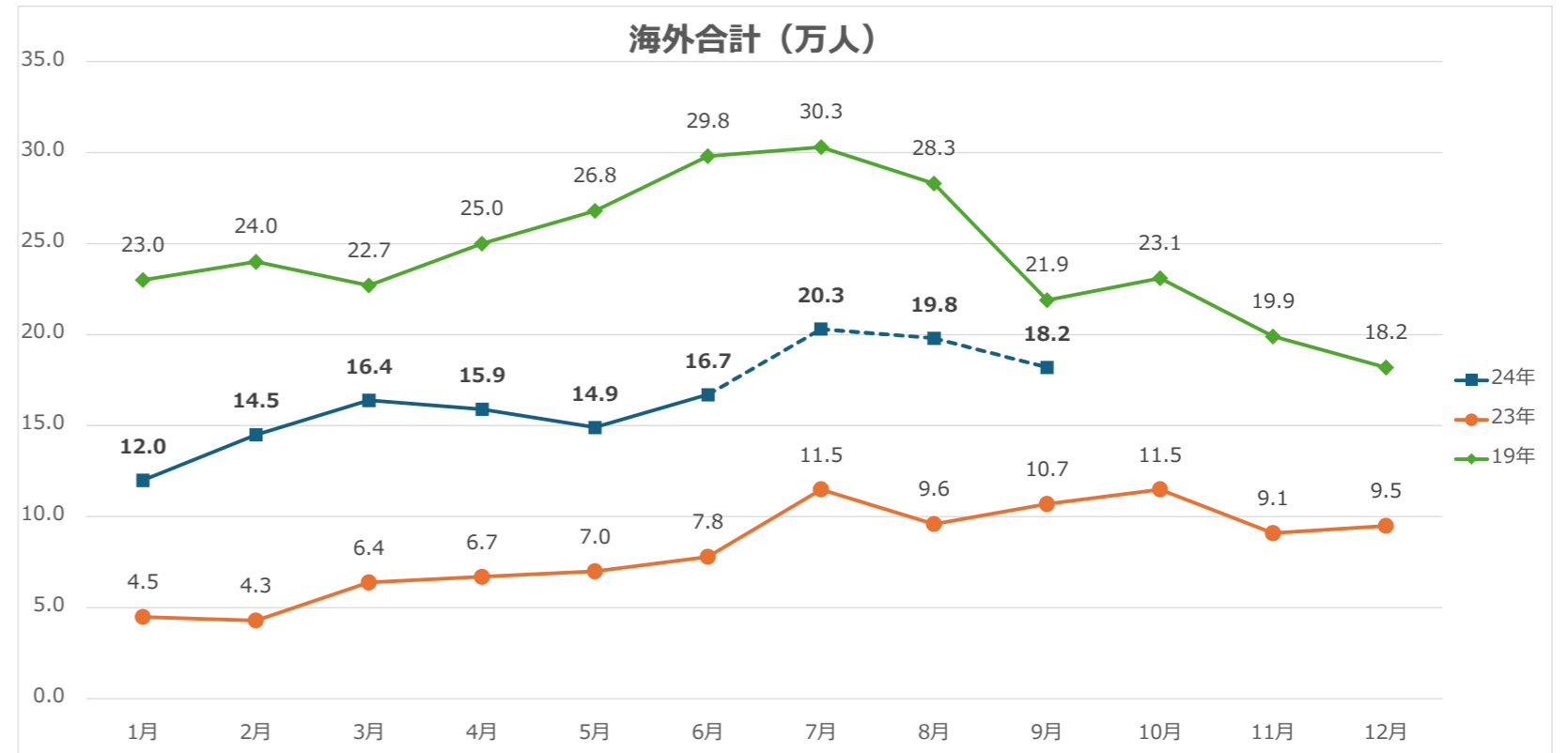
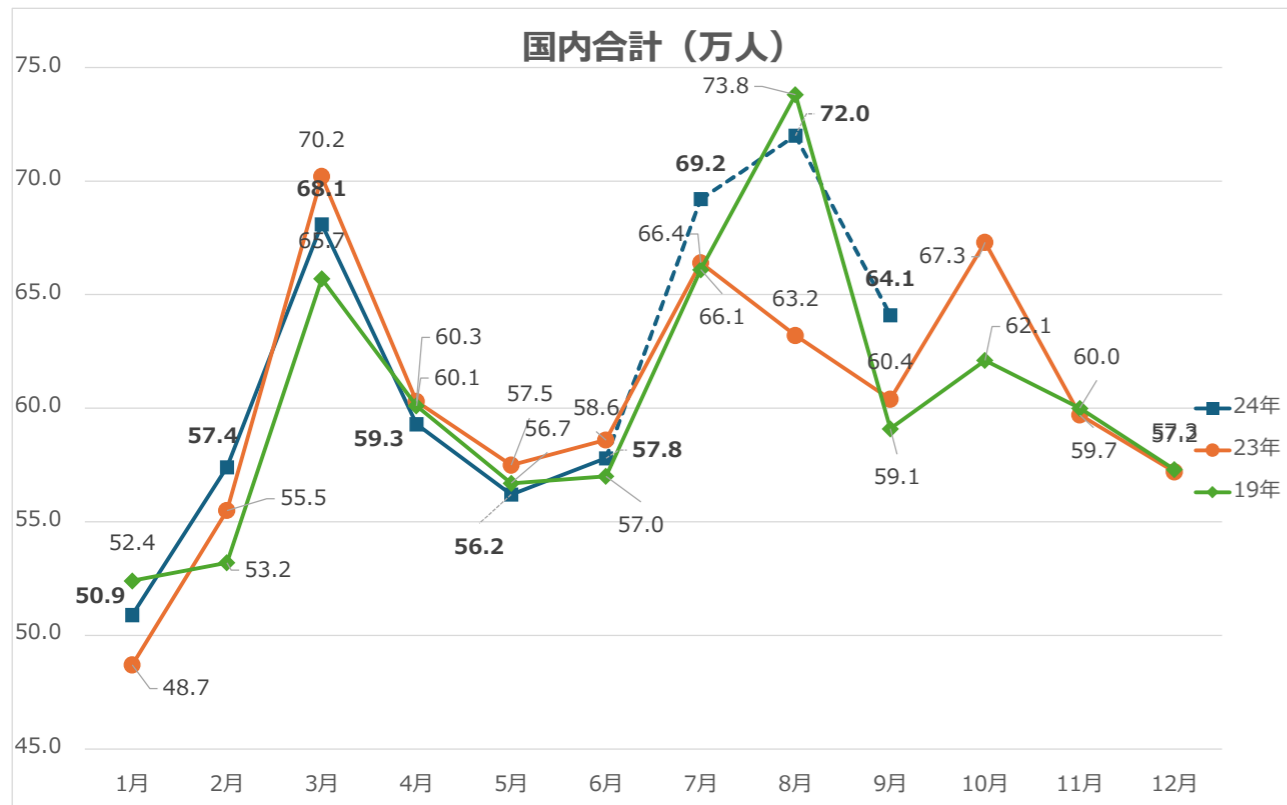
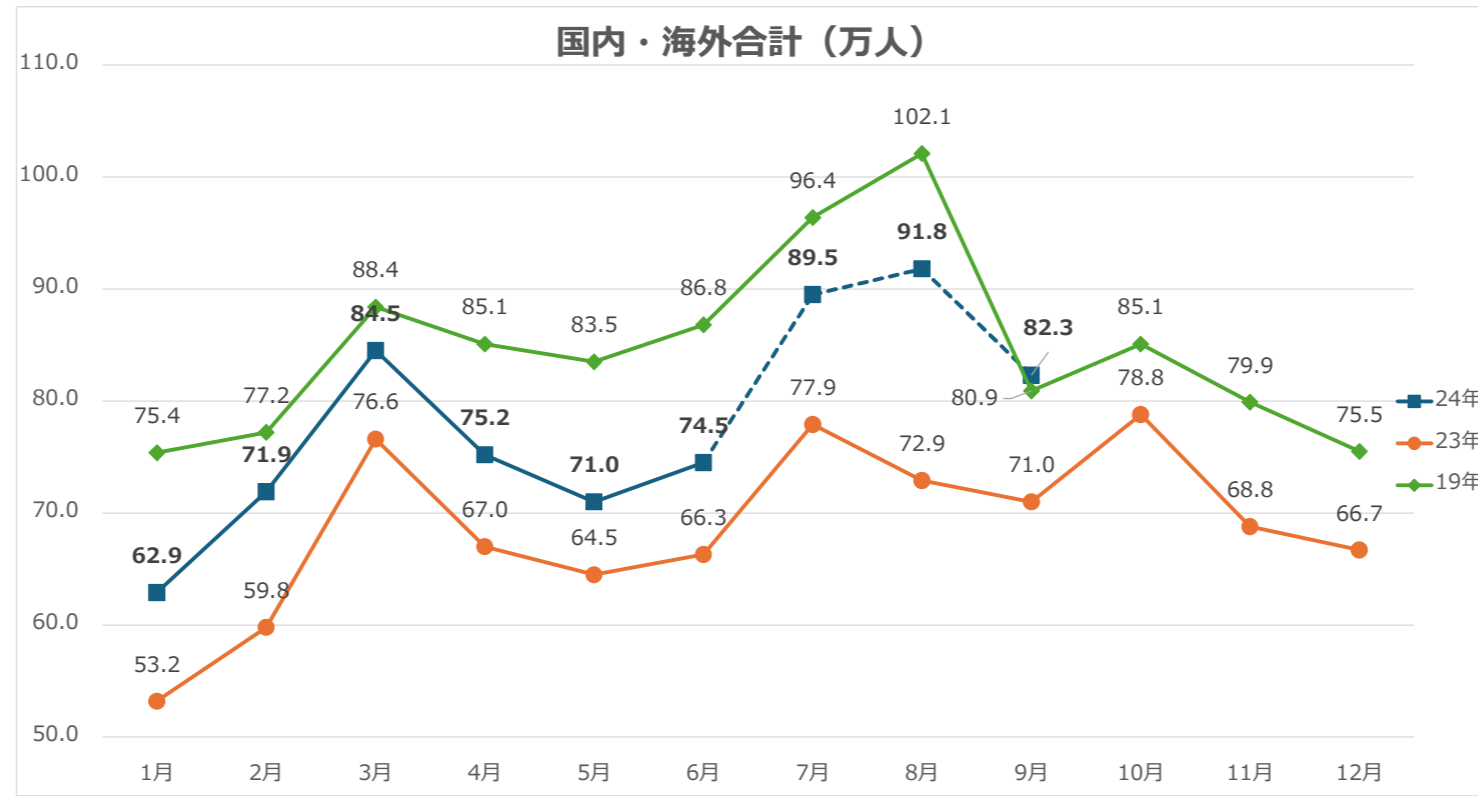
観光客の移動手段として、公共交通機関やカーシェアリングなど新たな選択肢も増えている。

(OTAおよび沖縄県レンタカー協会へのヒアリングによるOCVB独自調査)

暦年国内・海外観光入域客数

※2024年7月～9月は予測値

			1月	2月	3月	1-3月計	4月	5月	6月	4-6月計	上期計	7月	8月	9月	7-9月計	10月	11月	12月	10-12月計	下期計	2024年計	
2024年	国内	空路	504,800	572,800	678,100	1,755,700	588,100	559,500	572,300	1,719,900	3,475,600	689,000	717,000	638,000	2,044,000					0	2,044,000	5,519,600
		海路	4,000	1,600	2,900	8,500	5,300	2,000	5,300	12,600	21,100	2,700	2,700	2,800	8,200					0	8,200	29,300
		合計	508,800	574,400	681,000	1,764,200	593,400	561,500	577,600	1,732,500	3,496,700	3,496,700	691,700	719,700	640,800	2,052,200	0	0	0	0	2,052,200	5,548,900
	海外	空路	92,900	94,400	96,700	284,000	107,500	111,100	117,400	336,000	620,000	126,000	130,000	134,000	390,000					0	390,000	1,010,000
		海路	27,500	50,400	67,400	145,300	51,400	37,400	49,500	138,300	283,600	77,000	68,000	48,000	193,000					0	193,000	476,600
		合計	120,400	144,800	164,100	429,300	158,900	148,500	166,900	474,300	903,600	203,000	198,000	182,000	583,000	0	0	0	0	0	583,000	1,486,600
国内・海外合計		629,200	719,200	845,100	2,193,500	752,300	710,000	744,500	2,206,800	4,400,300	4,400,300	894,700	917,700	822,800	2,635,200	0	0	0	0	2,635,200	7,035,500	
2023年	国内	空路	485,900	553,000	699,800	1,738,700	601,700	564,200	577,300	1,743,200	3,481,900	654,900	628,700	599,700	1,883,300	667,600	595,400	566,500	1,829,500	3,712,800	7,194,700	
		海路	1,500	1,500	2,200	5,200	1,400	11,100	8,400	20,900	26,100	8,700	3,500	3,800	16,000	5,300	1,700	5,000	12,000	28,000	54,100	
		合計	487,400	554,500	702,000	1,743,900	603,100	575,300	585,700	1,764,100	3,508,000	3,508,000	663,600	632,200	603,500	1,899,300	672,900	597,100	571,500	1,841,500	3,740,800	7,248,800
	海外	空路	44,800	43,400	51,100	139,300	60,200	63,300	68,100	191,600	330,900	80,300	71,600	79,600	231,500	78,900	77,500	89,000	245,400	476,900	807,800	
		海路	0	0	13,100	13,100	6,500	6,600	9,600	22,700	35,800	34,900	24,800	27,000	86,700	36,500	13,600	6,200	56,300	143,000	178,800	
		合計	44,800	43,400	64,200	152,400	66,700	69,900	77,700	214,300	366,700	115,200	96,400	106,600	318,200	115,400	91,100	95,200	301,700	619,900	986,600	
国内・海外合計		532,200	597,900	766,200	1,896,300	669,800	645,200	663,400	1,978,400	3,874,700	3,874,700	778,800	728,600	710,100	2,217,500	788,300	688,200	666,700	2,143,200	4,360,700	8,235,400	
2019年	国内	空路	521,600	526,800	649,600	1,698,000	596,100	556,300	565,600	1,718,000	3,416,000	653,900	735,900	589,300	1,979,100	615,200	596,100	566,000	1,777,300	3,756,400	7,172,400	
		海路	2,100	5,300	7,800	15,200	5,000	10,200	4,200	19,400	34,600	6,900	2,400	1,300	10,600	5,600	4,000	6,700	16,300	26,900	61,500	
		合計	523,700	532,100	657,400	1,713,200	601,100	566,500	569,800	1,737,400	3,450,600	3,450,600	660,800	738,300	590,600	1,989,700	620,800	600,100	572,700	1,793,600	3,783,300	7,233,900
	海外	空路	150,300	138,800	142,100	431,200	148,400	162,300	169,700	480,400	911,600	174,000	150,000	120,800	444,800	123,100	97,900	105,000	326,000	770,800	1,682,400	
		海路	79,500	101,300	84,500	265,300	101,900	106,100	128,700	336,700	602,000	128,800	132,900	97,900	359,600	107,400	101,200	77,400	286,000	645,600	1,247,600	
		合計	229,800	240,100	226,600	696,500	250,300	268,400	298,400	817,100	1,513,600	302,800	282,900	218,700	804,400	230,500	199,100	182,400	612,000	1,416,400	2,930,000	
国内・海外合計		753,500	772,200	884,000	2,409,700	851,400	834,900	868,200	2,554,500	4,964,200	4,964,200	963,600	1,021,200	809,300	2,794,100	851,300	799,200	755,100	2,405,600	5,199,700	10,163,900	
23年比	国内	空路	103.9%	103.6%	96.9%	101.0%	97.7%	99.2%	99.1%	98.7%	99.8%	105.2%	114.0%	106.4%	108.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	55.1%	76.7%	
		海路	266.7%	106.7%	131.8%	163.5%	378.6%	18.0%	63.1%	60.3%	80.8%	31.0%	77.1%	73.7%	51.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	29.3%	54.2%	
		合計	104.4%	103.6%	97.0%	101.2%	98.4%	97.6%	98.6%	98.2%	99.7%	104.2%	113.8%	106.2%	108.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	54.9%	76.5%	
	海外	空路	207.4%	217.5%	189.2%	203.9%	178.6%	175.5%	172.4%	175.4%	187.4%	156.9%	181.6%	168.3%	168.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	81.8%	125.0%	
		海路	-	-	514.5%	1109.2%	790.8%	566.7%	515.6%	609.3%	792.2%	220.6%	274.2%	177.8%	222.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	135.0%	266.6%	
		合計	268.8%	333.6%	255.6%	281.7%	238.2%	212.4%	214.8%	221.3%	246.4%	176.2%	205.4%	170.7%	183.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	94.0%	150.7%	
国内・海外合計		118.2%	120.3%	110.3%	115.7%	112.3%	110.0%	112.2%	111.5%	113.6%	114.9%	126.0%	115.9%	118.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	60.4%	85.4%		
19年比	国内	空路	96.8%	108.7%	104.4%	103.4%	98.7%	100.6%	101.2%	100.1%	101.7%	105.4%	97.4%	108.3%	103.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	54.4%	77.0%	
		海路	190.5%	30.2%	37.2%	55.9%	106.0%	19.6%	126.2%	64.9%	61.0%	39.1%	112.5%	215.4%	77.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	30.5%	47.6%	
		合計	97.2%	107.9%	103.6%	103.0%	98.7%	99.1%	101.4%	99.7%	101.3%	104.7%	97.5%	108.5%	103.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	54.2%	76.7%	
	海外	空路	61.8%	68.0%	68.1%	65.9%	72.4%	68.5%	69.2%	69.9%	68.0%	72.4%	86.7%	110.9%	87.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.6%	60.0%	
		海路	34.6%	49.8%	79.8%	54.8%	50.4%	35.2%	38.5%	41.1%	47.1%	59.8%	51.2%	49.0%	53.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	29.9%	38.2%	
		合計	52.4%	60.3%	72.4%	61.6%	63.5%	55.3%	55.9%	58.0%	59.7%	67.0%	70.0%	83.2%	72.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	41.2%	50.7%	
国内・海外合計		83.5%	93.1%	95.6%	91.0%	88.4%	85.0%	85.8%	86.4%	88.6%	92.8%	89.9%	101.7%	94.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.7%	69.2%		

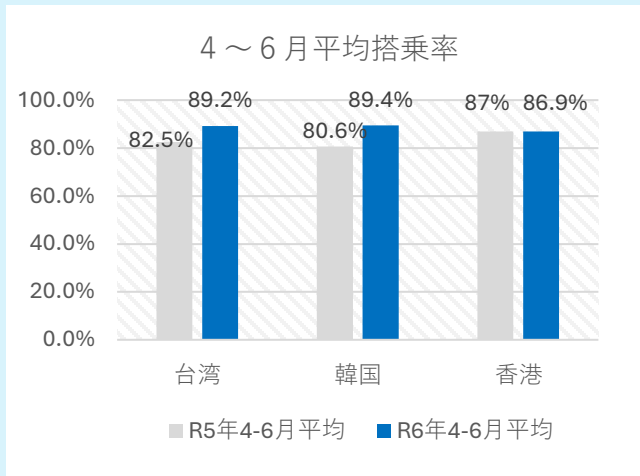


# 市場トピック

## 重点市場（台湾、韓国、香港、中国）

### ✓ 台湾、香港、韓国からの旅行が好調！

国際航空路線の回復および円安の影響を追い風に、4月～6月の重点各市場における沖縄への路線搭乗率は、台湾が平均89.2%、韓国が89.4%、香港が86.9%となり好調を維持しています。今後も、離島含め路線の就航は段階的に進むとみられることより、誘客効果の最大化を目的に市場分析とともに、高付加価値な旅行を提案していきます。



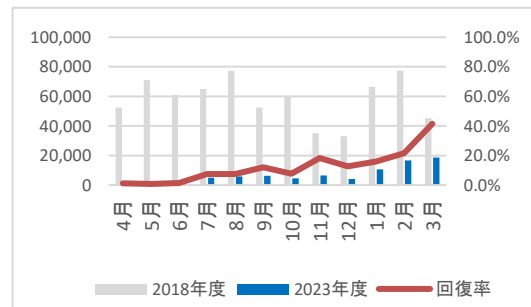
### ✓ 韓国仁川⇄下地島が新規就航！

2024年5月29日に海外からの離島直行便としてジンエアによる韓国仁川⇄下地島路線が、週5便運航することとなりました。宮古島市内では、沖縄県飲食業組合宮古支部の主催で韓国人のニーズにマッチする食事提供の勉強会を開催するなど、国際線再開による韓国人の受入強化に向けた取り組みがスタートしています。

### ✓ 中国からの観光客は緩やかに回復

中国大陸からの日本への観光客は、査証取得の必要があることや中国国内における景気の低迷などの影響を受け低調に推移していましたが、今年に入りファミリー層を中心に大きく回復しています。しかしその大半は、テーマパークや買い物需要によりゴールデンルートに集中しており、沖縄を含む地方への誘客にはもうしばらく時間がかかるものと思われます。

中国人観光客入域観光客数比較



※沖縄県入域観光客より参照

## ■ 今後の活動予定およびトピック

### ～中国～

- ◆ ロンリープラネット媒体ライターの招聘・商談会を開催  
期間：9月1日（日）～10日（火）※予定 場所：県内（北部）

### ～香港～

- ◆ 香港のトップアイドルグループ「MIRROR」所属アンソン・ローさんが出演する宮古島をロケ地としたMVを上映予定  
期日：7月下旬

# 市場トピック

## ASEAN市場 (タイ、シンガポール、マレーシア、その他)

### ✓ タイ バンコクからの直行便が就航！

2024年4月から、タイ・エアアジアのバンコク（ドンムアン）＝那覇の直行便が週4便で就航し、タイ＝沖縄間の旅行の利便性が大きく向上しました。



### ■ 今後の活動予定およびトピック

～シンガポール～

◆ 旅行博NATAS Holidays 2024に出展

期間：8月16日（金）～18日（日） 場所：シンガポール

◆ 航空会社訪問等

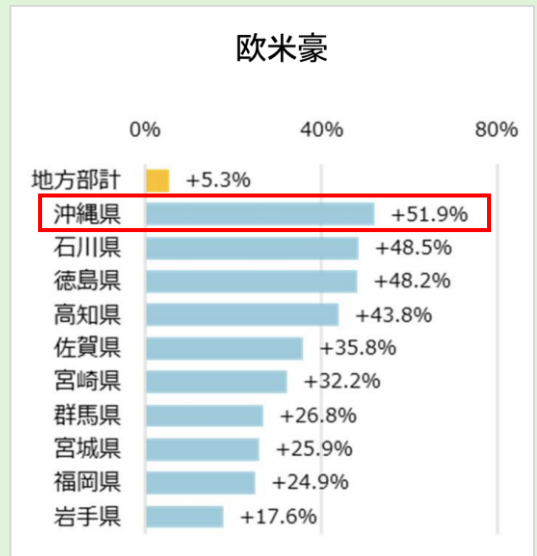
期間：8月19日（月）～21（水） 訪問（予定）：ジェットスター、スクート等

## 新規市場 (欧州、豪州、その他)

### ✓ 欧米豪観光客が好調！

沖縄県・OCVBがPRに力を入れてきた欧米豪市場からの観光誘客について、沖縄県が三大都市圏（東京、大阪、京都）を除き、増加率において地方部で最も高い+51.9%であることが分かりました。今後もATやブルーゾーンをフックとした高付加価値なツーリズムを推進していきます。

出典元：観光庁「観光白書」



### ■ 今後の活動予定およびトピック

～豪州～

◆ JNTO Roadshow , Niche is Niceへの参加

期間：8月26日（月）～27日（火） 場所：オーストラリア／シドニー

～フランス～

◆ IFTM Top Resa (JNTO共同出展)

期間：9月17日（火）～19日（木） 場所：フランス／パリ

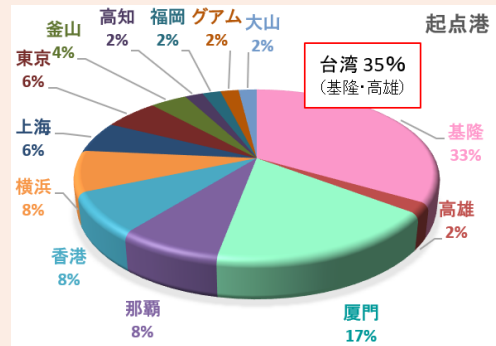


# 市場トピック

## クルーズ

### ✓ 台湾発のクルーズによる沖縄寄港が好調！

4月～6月の寄港実績のうち、約1/3が台湾（基隆・高雄）発のクルーズで那覇、宮古島、石垣島等に寄港するクルーズ商品になっております。更に7月からもチャータークルーズが実施されるため今後も好調に推移する見込みです。



### ✓ 台湾（基隆・高雄）からの沖縄寄港が好調

台湾から沖縄県へ寄港するのクルーズ船が好調です。台湾では、複数の旅行会社が合同でコスタセレーナやリゾートワールドワンなどのクルーズ船をチャーターしてクルーズ旅行を販売しています。7月以降も沖縄県へ寄港する商品を販売しており、今後も好調に推移する見込みです。

### ✓ 小規模離島周遊のエキスペディションクルーズ

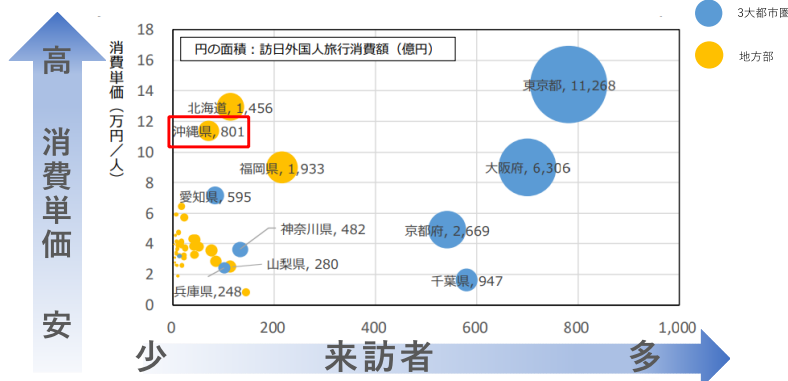
コロナ渦前（2016年～2019年）と比較してラグジュアリー・エキスペディション船の寄港回数が全国的に増加傾向にあります。沖縄県内でも商船三井クルーズの沖縄発着のクルーズ商品やフランスのクルーズ船社「ポナン」による離島エキスペディションクルーズなど、沖縄県内の小規模離島を周遊する離島クルーズが継続的に実施されています。

## インバウンド概況

## 令和6年度「観光白書」沖縄関連情報考察

### 全国的に高い沖縄の消費単価

本県におけるインバウンドの消費単価は、全国との比較で東京、北海道に次いで全国で三番目に高い位置にあることがわかります。本土では消費が複数の地域に分散される傾向にあることに対し、沖縄では域内における消費が高いこと、宿泊を伴う旅行がほとんどであることなどが要因であると考えられます。



## 活動報告

## 活 動 報 告

6月

## 国内インバウンド旅行社の招へいを実施

日程：6月24日（月）  
～28日（金）  
人数：7社7名

県内の観光資源を実際に視察・体験いただき、訪沖商品の提案および送客につなげるため、ASEANのみならず欧米豪や中東などさまざまな市場に顧客を持つ日本国内のインバウンド旅行手配会社を招へいしました。また、県内事業者との商談会・ネットワーキングイベントも実施しました。

6月

## ロンドン沖縄三線会主催「Okinawa Day」へ参加

期日：6月22日

6/22に英国ロンドンにおいてロンドン沖縄三線会が主催するイベント「Okinawa Day」へ参加してきました。約4,000人の来場者を対象に最新の沖縄観光情報を提供しました。現地では「ブルーゾーン」「空手」「伝統工芸」「食」などへの興味関心が高まっており、今後はそれらをテーマにした受入体制整備にも注力して参ります。

7月

## 宮古島クルーズシンポジウムで講演

期日：7月20日（土）

7月20日に宮古島で開始されたクルーズシンポジウム（主催：日本観光振興協会、宮古島市）において、会長の下地が「沖縄クルーズの課題と展望」をテーマに講演しました。その中で、離島のクルーズ振興においては船社や行政のみならず、地域での緊密な連携と、市民一人ひとりが参画することの重要性を提言しました。

7月

## 香港ブックフェア2024に出展

期日：7月17日（水）  
～23日（火）

コロナによる渡航規制解除後の訪沖香港人観光客の新規顧客獲得並びにリピーター率の向上とリブランディングを図るため、来場者100万人を誇る香港最大のBtoCイベント「香港ブックフェア（Hong Kong Book Fair）」に出展し、週に21便運航している香港—那覇路線の搭乗率増並びにコロナ前に運航していた香港 - 下地復便の再開に向けて需要喚起を図りました。

## 【お問い合わせ先】

（一財）沖縄観光コンベンションビューロー 海外・MICE推進部 海外プロモーション課  
担当：【総括】新本 【新規、SNS】山城 【ASEAN、路線】伊藤 【重点、WEB】黒島  
【クルーズ】仲里

TEL：098-859-6127 FAX：098-859-6221 Mail：globalpr-m@ocvb.or.jp

## MICE概況について

## 国立自然史博物館誘致の後押しに！注目のコンベンション

## ～SPNHC-TDWG合同大会2024～

秋が本格シーズンのコンベンションですが、今年度は特にレガシーとなるであろう国際会議が9月に沖縄コンベンションセンターを舞台に開催されます。

## ①SPNHC (Society for the Preservation of Natural History Collections)

和名：[国際自然史標本保存学会](#)

## ②TDWG (Taxonomic Databases Working Group)

和名：[生物多様性情報標準化委員会](#)

正式名称：Biodiversity Information Standards

【テーマ】「地域能力の増進、国際標準の向上」

【会期】2024年9月2日(月)～6日(金)

【会場】沖縄コンベンションセンター

【形式】ハイブリッド開催（ライブ配信あり）

【規模】約600名（現地400名、遠隔200名：9割国際参加想定）

【WEB】<https://www.tdwg.org/conferences/2024/>


**アジアとのビジネス結節点、沖縄の優位性が誘致の決め手に！！**

本会議は日本を含むアジアの会員の層が薄く、以下を目的に沖縄で開催されることとなりました。

特にSPNHCはアジア初開催です。

- 日本国内での学会知名度をあげる
- アジアの新規会員を増やす
- 日本やアジアの研究者に国際的な発表の機会を与える

主催者と担当PCO（沖縄コングレ）、OCVB、沖縄県環境科学センターの4者で、観光庁事業「国際会議の開催効果拡大実証事業」に採択され、以下の2点に挑戦します。

- ① 日本の中でも独自性ある沖縄の生物多様性や歴史文化に恵まれた土地柄を価値高く伝えるオンラインツールの作成
- ② 学生を巻き込んだ現地課題解決型のエコツアーの新規企画

知見の高い参加者に満足いただけるプロダクツの創出と若年層の高度な育成機会をねらいます。


**国際標準を視野に入れたサステナビリティMICE開催へのチャレンジ**

本会議ではOCVBが事務局を務める沖縄MICEネットワーク「サステナビリティ部会」の監修のもと、「沖縄MICE開催におけるサステナビリティガイドライン」に沿ったMICE運営を実践いただくことになっており、毎週定例ミーティングを行っています。さらに、「大会参加者の行動規範」として沖縄側からの視点追記を求められ、サステナビリティガイドラインの考えの基になった沖縄21世紀ビジョン「5つの将来像」も紹介しました。これは、国内外問わず、初めての取組です。

当方でも、本会議開催のレガシー効果が最大限高まるよう、積極的にサポートしてまいります。


**新沖縄21世紀ビジョン  
基本計画/実施計画**

**将来像実現に向けた「課題」と「戦略」**

将来像 I 沖縄らしい自然と歴史、伝統、文化を大切に

将来像 II 心豊かで、安全・安心に暮らせる島

将来像 III 希望と活力にあふれる豊かな島

将来像 IV 世界に開かれた交流と共生の島

将来像 V 多様な能力を発揮し、未来を拓く島

沖縄県HPより

# MICE概況について

## MICE支援申請から見える動向について

R6年度支援件数は、前年度に比較して顕著に増加し、需要の順調な回復が見られます。中でもインセンティブ案件の増加率が高い傾向にあり、海外案件も着実に増えてきました。これは海外路線の復便と安定化に加え、海外MICE案件の支援対象要件を引き下げたことが影響していると思われます。

ミーティング、コンベンションについては、例年開催のピークは9月～11月のため、今後の申請数の伸びが期待されます。※開催歓迎支援を元としています。

		4月	5月	6月	7月	合計件数	合計人数
R6	ミーティング	0	1	2	3	6	3027
	インセンティブ	9	6	15	8	38	7916
	コンベンション	0	1	5	4	10	3738
	合計件数	9	8	22	15	54	
	合計人数	1652	1793	5682	5554		14681
R5	ミーティング	0	1	3	1	5	3100
	インセンティブ	6	2	5	8	21	4216
	コンベンション	2	1	4	4	11	5000
	合計件数	8	4	12	13	37	
	合計人数	1956	873	5054	4433		12316



## 企業旅行の傾向について

4月

### ・米国美容用品販売会社のインセンティブ旅行が開催

- 同社が沖縄本島に農園を開園したことで開催が決定。(過去はハワイ等で開催)
- DMC沖縄、マーシュ・コミュニケーションズT.G.等が運営にあたり、ピオスの丘における初の貸切パーティを成功させた。
- 同社韓国法人も別途開催、アジアパシフィック法人からも11月案件の引き合いあり。

5月

### ・韓国インセンティブ旅行、クルーズ船にて那覇港に入港

- 那覇市内観光と市内ホテル宴会場にて懇親会を実施。
- 今年度からクルーズ船を支援対象としたことから、海外クルーズ活用インセンティブが見える化。
- 一方でタイ等の海外案件で、人数要件を満たせず支援断念のケースも出ている。

6月

### ・本格的なインセンティブ旅行が復活

- 生保、金融を中心に、大々的な表彰パーティを含む案件が復活。1,000名を超える大型案件では、OCC展示棟と沖縄アリーナを併用するケースも。
- スポーツイベントや同伴者(家族、子ども向け)プログラムを組み、社員及びその家族を大事にするメッセージを含ませる案件も多くある。
- ミーティング案件では、読谷村で毎年開催される「マーケティング・アジェンダ」のネットワーキングパーティ(@座喜味城跡)において、今年度初実施の支援メニュー「空手瓦割り体験」を提供した。

7月

### ・開催のピークが梅雨明けの7月まで続く

- 製薬会社、生保、製造業、ディーラー等の周年旅行が7月中旬まで実施された。
- 梅雨明けで好天続きの中、満足感高い旅行を楽しんだと思われる。
- 特に製薬会社のケースは5年毎に沖縄に戻ってきてくれる約1,400名の社員全員旅行であり、社員の一致団結を目指し、社内プランナーが心を砕いて沖縄ならではのイベントを仕込む重要案件。こうした事例をひとつでも多く増やすべく、「沖縄ならではの」情報発信に努めた。

# MICE概況について

## MICE支援申請から見える動向について

支援した企業旅行のうち、約71%を「社員旅行」が占めます。単なる「社員旅行」ではなく、「消費額向上」や「沖縄における『結束』の思い出づくり」に取り組んでもらうべく、支援の要件としてチームビルディングや貸切パーティなどの「社内イベント」を併催することを義務付けています。中には周年事業として予算をかけて社員旅行を実施する企業もあり、OCVBでは、より特別感ある旅行とするため、WEBやMICEセミナー等で情報発信を行っています。

### ※参考

- ・2024年に周年を迎える企業 13万224社（内上場企業は314社）  
2024年に創業「100周年」全国に2019社  
（帝国データバンク2023年12月4日記事）
- ・2025年に創業100年を迎える企業は中外製薬、三井住友信託銀行、アース製薬、味の素  
（東洋経済オンライン 2023年5月16日）

## ■ 今後の活動予定およびトピック

### 【令和6年度沖縄MICEセミナー&商談会】

日 時：令和6年9月4日（水）～6日（金）いずれも13：00-17：30

会 場：大 阪・梅田センタービル  
名古屋・中日ホール&カンファレンス  
東 京・東京交通会館

対 象：MICE企画営業を行う旅行会社、PCO、主催者等

出展者：県内MICE事業者、観光協会等

内 容：MICEセミナー、商談会、交流会

### 【開催決定したコンベンション案件】

	学会名	開催時期	会場
1	IcAUMS2025	2025年4月21日～25日	沖縄コンベンションセンター
2	伝熱シンポジウム	2025年5月13日～17日	沖縄コンベンションセンター
3	ZMPC2027	2027年開催会期及び会場は調整中	

### 【お問い合わせ先】

（一財）沖縄観光コンベンションビューロー  
海外・MICE事業部 MICE推進課  
担当：誘致（比嘉） 支援（折原） 受入（加治工）  
TEL:098-859-6130 FAX：098-859-6222  
Mail:[mice@ocvb.or.jp](mailto:mice@ocvb.or.jp)